

## もの・こころづくりプロジェクトを通して Part.2

前号に引き続き、もの・こころづくりプロジェクトの感想を紹介します。

午前中に行われた講演・実習では、心理カウンセラーの柳沼香子さんを講師に迎え、「動物占い」を通して、自分や友達のことを知る活動を行いました。動物占いの結果に「当たってる」という声も多く聞かれました。自分や友達のことを、もう一度よく見つめ直すことで、より深く理解し、自分の行動や周りの友達との関わり合いをよりよいものにするきっかけができたのではないかと思います。

午後はガーデンカフェ&デリカkimotoを運営され、料理研究家、野菜ソムリエなどの肩書きをもつ木元千恵子さんを講師に迎え、講演会を行いました。地元で会社を運営し、地域を元気にするために多方面で精力的に活動されている木元さんの考え、言葉には、将来の生き方や地域の活性化のためのヒントがたくさんあったと思います。木元さんの講演の中で印象に残ったことを先日のPTAの学年懇談資料にも紹介しましたので、ご覧いただき、ご家庭でも話題にいただければと思います。

## 理科室deガラス細工 ～オーナメント作り～

ガラスは、今まで固い物として認識していたので、熱して、ぐねぐね動くのが、とてもおもしろかったです。先生にアドバイスをいただきながら、色々工夫して制作することができました。きれいにまん丸にならなかったものもあったけれど、自分でがんばって作ることができたので、楽しかったです。(優花)

ガラスを熱するとき、とけたガラスがフニャフニャして、落ちてしまわないか、すごく焦りました。ガラスを球体にし、平らにのばしたとき、うまくいなくて難しかったです。うまくいっても割れてしまったという人もいて、すごく不安でしたが、なんとか完成させることができました。完成品をほめてもらえて、とてもうれしかったです。(遙)

初めて体験しましたが、ガラスを溶かして棒に巻き付けて、形を整えるのは、簡単そうに見えたけれど、とても難しい作業でした。私はこの作業を通してガラスというものに興味をもちました。(優)



## 秋田に伝わる昔からのおやつ ～おやきづくり～

料理したことは何回かあるけれど、昔からの伝統お菓子は作ったことがなかったので、貴重な体験でした。やっぱり、料理をするのは楽しいと感じました。おやきを焦がしてしまいましたが、おいしかったです。家にも材料があるので、家族全員で作りたいです。弟とかとやったら絶対に楽しいと思います。(葉月)

料理をそこまでしたことがなく、うまく作れるか、すごく不安だったが、先生の教え方が上手で、自分でも形をきれいにして、おいしく作れたのでよかった。すごく楽しかったので、おやき以外にも様々な料理にチャレンジしてみたい。(俊哉)

おやきづくりは初めてで、最初は形がおかしかったけれど、2個目、3個目とだんだんと形もうまくなり、見た目もだんだんおいしそうにできた。家で作る機会があまりないけれど、家で作って、家族に食べさせたいと思った。(愛)

